

第二回 千曲市地域防災拠点・道の駅推進協議会 議事録

日時：令和7年7月30日（水）午後2時00分～

場所：千曲市役所 301 会議室 C

出席者：下寄委員（会長）、徳原委員（副会長）、福上委員、タイラー委員、安藤委員、大谷委員、小沼委員、高橋委員、宮本委員、西野委員、関委員、小笠原委員

欠席者：上水委員

事務局：公民共創推進室、危機管理防災課

議事

（１）開会

（２）あいさつ

公民共創推進担当部長 小河原よりあいさつを行った。

（３）会議事項

令和7年6月実施 運営者等ヒアリング結果について

事務局より運営事業者等 ヒアリング結果について説明を行った。

ヒアリングの概要説明

- ・運営事業者等 15 社への聞き取り
- ・主なヒアリング項目（抜粋）

ターゲット：観光客だけでなく地元住民、特に子育て世代。

機能：1 日滞在型（温浴、遊具、BBQ 等）、地域情報発信、防災拠点。

施設規模：駐車場 200 台以上必要との意見あり。

段階的整備：メリットと懸念が両論あり。

地元連携：JA や地域団体との連携重要。

参画意欲：高いが、資金面や開業までの期間が課題。

価格高騰対応：物価スライド条項や柔軟な契約条件の要望あり。

【質疑応答】

(委員)

交通量が懸念されるとの事業者意見は現在と将来（バイパス開通後）のどちらかを質問。

(事務局)

事務局より「将来の 1～2 万台でも懸念の声がある事業者はいる」と説明。

(委員)

18 号バイパス全線開通の見通しについて質問。

(事務局)

国から時期の提示はなく、見通しは立っていない。

(委員)

一体型整備と単独整備の違いと、市の方針について質問。

(事務局)

一体型整備を目指して要望中。

一体型＝道路管理者である国または県と共同整備

単独型＝市だけで整備

国土交通省資料より令和 7 年 1 月末時点では全国で 55%が一体型、45%が単独型。

(委員)

車中泊（RV パーク）の導入について質問。

(事務局)

候補機能の一つとして検討中。

(委員)

現在の候補地（八幡）を交通量の観点から見直す可能性について質問。

(事務局)

防災面（浸水想定の高さ等）を優先して決定された経緯があり、現時点では変更予定なし。

(7) 閉会

【次回の案内】

第三回協議会 令和7年10月ごろ開催予定（現時点の日にちは未定）。